



令和7年12月10日

統合幕僚監部

中国海軍艦艇の動向について

令和7年12月10日（水）午前1時頃、海上自衛隊は、種子島（鹿児島県）の東約70kmの海域において、同海域を西進する中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「529」）を確認した。

その後、当該艦艇が大隅海峡を西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、当該艦艇は、12月8日（月）に大隅海峡を東進したものと同一である。

また、同日、午前6時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の北東約140kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「548」）を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、当該艦艇は、12月8日（月）に沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は海上自衛隊第12護衛隊所属「あぶくま」（呉）、第46掃海隊所属「ししじま」（沖縄）及び第1航空群所属「P-1」（鹿屋）により、警戒監視・情報収集を行った。

ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「529」）



ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「548」）



行 動 概 要

